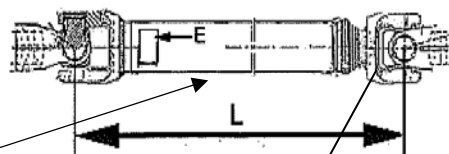
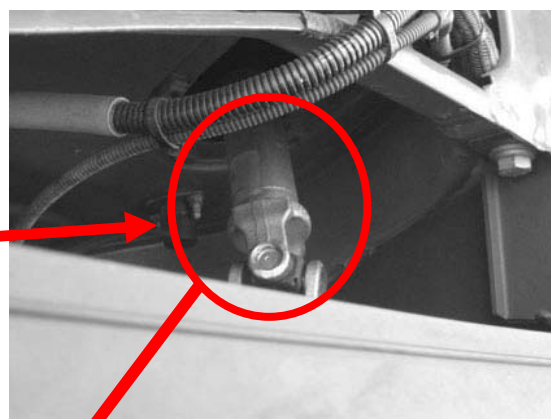
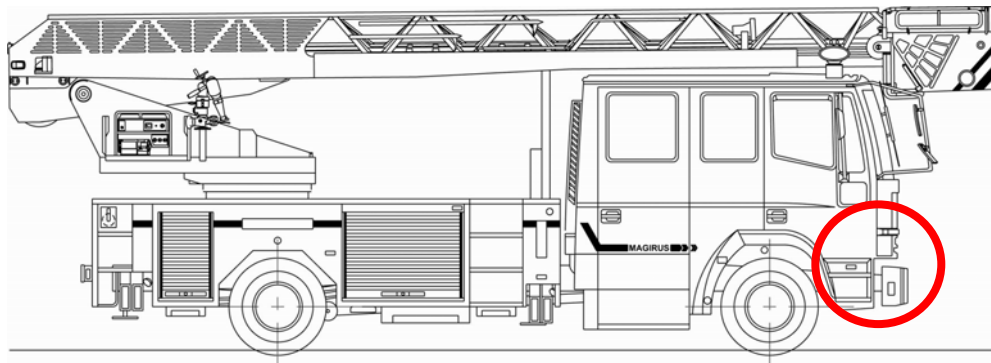


# 改善箇所説明図



ステアリングシャフト

不具合発生箇所

ステアリングシャフトの強度が不足しているものがあるため、悪路走行を行うと、ジョイント部に亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、ジョイント部が破損し、最悪の場合、かじ取り操作ができないおそれがある。

## 改善内容

全車両、ステアリングシャフトの製造番号の確認を行い、対象車両はステアリングシャフトを良品と交換する。

識別：ボンネット右側ヒンジ部に黄色いペイントを塗布する。

注：  は交換部品を示す。